

1 創造的復興による新たな広島県づくり

(5) 公共土木施設等の強靱化

国への提案事項

1 インフラ強靱化のための財政措置及び技術的支援

- インフラの強靱化を着実に進められるよう、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の実施後においても、地方単独事業による防災インフラ整備に対する財政措置(緊急自然災害防止対策事業債)の継続を含め、同様の措置がなされるよう配慮すること。
- 平成30年7月豪雨災害による被災地の一日も早い復旧・復興に向け、改良復旧事業等に引き続き取り組む必要があることから、これらの取組に対する財政措置・技術的支援を行うこと。

2 土砂災害箇所への早期復旧と再度災害防止の推進

- 平成30年7月豪雨災害では、県内の広範囲で土砂災害が多数発生しており、早期の復旧と再度災害防止を推進するため、県が行う砂防激甚災害対策特別緊急事業等の推進、直轄による特定緊急砂防事業等の推進について特段の配慮を行うこと。

災害復旧事業

災害復旧 (決定額)	[県事業] 2,550箇所630億円 [市町事業] 2,930箇所355億円(広島市を除く)
---------------	---

土砂災害防止施設等

砂防 (激特事業等)	[国直轄]広島西部山系直轄砂防事業区域内 (広島市安佐北区口田南等4地区) 県からの要望を受け実施する地区 (呉市天応等5地区) [県事業]坂町小屋浦等125箇所
治山対策	[県事業]呉市安浦町中畑外175箇所

改良復旧事業等

道路	(主)呉環状線 災害関連事業
河川	[県事業] 二級河川沼田川水系沼田川等 河川激甚災害対策特別緊急事業 一級河川太田川水系三篠川 災害復旧助成事業 [市町事業] 普通河川 西福地川 災害関連事業[三原市]
砂防	[県事業] 二級河川瀬野川水系ひよき川 災害関連事業

【提案先省庁:財務省, 農林水産省, 国土交通省】

平成30年7月豪雨災害 主な対応状況

区分		箇所数	R2.4月末の状況
災害復旧		2,550	918箇所完成
緊急事業	砂防	85	14箇所完成
	急傾斜	26	17箇所完成
	治山	59	8箇所完成
改良復旧	道路	1	工事中(R2年度完成予定)
	河川	2	工事中(R4年度完成予定)
	砂防	1	工事中(R2年度完成予定)

